

書き方を知る

とっつきにくい論作文試験ですが、書き方を知れば、執筆へのハードルがどんどん下がります。

書いてみる

パソコンなどで下書きするのではなく、実際の論作文用紙に筆記用具で書いてみると論文構成の大切さがわかります。

添削を受ける

論作文が書きあがったら、添削指導を受けます。自分の伝えたいことと、採点者に伝わったことのギャップの大きさを知ります。

無制限

修正する

添削指導を参考に、具体的なエピソードなどでさらに肉付けし、より深く考えが伝わるように修正します。

完成論文ができる

A 評価を獲得したら次のテーマにとりかかります。評価を平準化するために、複数の採点官からチェックを受けることが大切です。

面接対策へ発展！

声に出して みる

完成論文を声に出して読んでみます。テーマに対する論理的思考はすでに完成しているので、その内容を自分の言葉で相手に伝える練習を始めます。

次のテーマにとりかかる